



境川緑地基本計画ワークショップ

第1号

だより

境川緑地基本計画ワークショップが始まりました！！

7月28日(木)、午前9時より三好町役場西館会議室に集合して、第1回境川緑地基本計画ワークショップを開催しました。台風一過の青空が広がる中、親子連れの方を含め15名の参加者が集まり、三好町役場建設部長の挨拶でワークショップが始まりました。

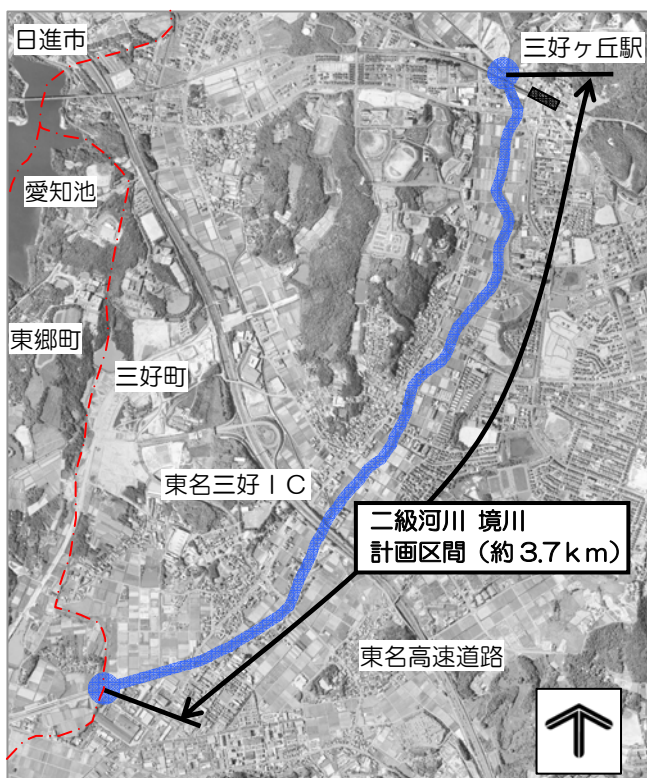
今回のワークショップの目的は、町北部から南西部に流れる貴重な町の財産である境川(約3.7km)を、自然との共生を図りつつ、町民のレクリエーション利用等に対応できる緑地とするため基本計画を策定することです。地域に愛される緑地を実現するべく、6回のワークショップに加え、小学校、町民、有識者

を対象としたアンケート調査及びパブリックコメント制度による意見募集を行うことを考えています。

今回は、第1回のワークショップということで「現地を確認して、イメージをふくらませよう。」というテーマで、現地見学と一緒に自然観察を行い、これから考えて行く緑地計画のイメージをふくらませました。



▲第1回ワークショップの様子



▲境川の位置図

《ワークショップの全体の流れ》

- 第1回 現地を確認して、イメージをふくらませよう。 アンケート調査
- 第2回 緑地のアイデアをまとめてみよう。 自然観察を行いました！！
- 第3回 緑地のアイデアをひとつにまとめてみよう。
- 第4回 緑地のプランを詳しく考えてみよう。
- 第5回 緑地のプランを現地で確認してみよう。 秋の自然観察を行います！！
- 第6回 みんなで考えた緑地のプランを確認しよう。 パブリックコメント制度による意見募集を行います！！

◆現地見学・自然観察

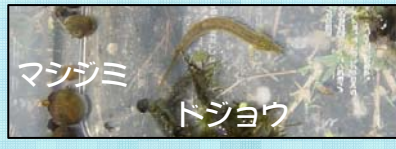
計画地の最上流部から、計画地の位置、大きさ、周辺の状況などを目、耳、肌で感じることができるように、堤防道路を散策しました。

自然観察ポイントでは、実際に境川で生息している

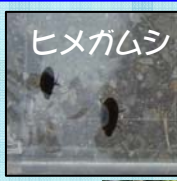
水生生物などを採取して、観察することができました。

参加者のみなさんには炎天下の中、熱心に見学をしていただき、プランの作成に向けて様々なアイディアを練ることができたようです。

自然観察ポイント① で確認できた生き物



色々な種類の生き物があるな～



自然観察ポイント② で確認できた生き物



木陰があるといいな～



わあ～♪
お魚さんがいるね。



現地を見学した参加者からの声

- ◆ 河川の中に生えているハリエンジュの管理ができていないなあ。河川の機能を阻害しているかな。
- ◆ 計画地の自然度は意外に高いなあ。
- ◆ 計画地は鳥類が多いはずだけど、今日は少ないようだ。
- ◆ 団地の下水処理場からの流入水が黒い時があるぞ。よくない水が流れていないかなあ。
- ◆ 堤防道路は、今のままの状態として、田舎の風情を残してほしいなあ。
- ◆ 堤防道路をアスファルトで舗装をすると自動車の通り抜けが多くなりそうだなあ。
- ◆ 計画地にあまり人が近寄らないことで今の自然が残っているんだろうね。
- ◆ ワラビもあるけど、全体的に外来種が多いんだね。
- ◆ イタチを見ることができたよ。

みなさん、暑い中おつかれさまでした。